

## 学校経営計画

### 1 経営理念

- すべての教育活動は学校の主役である生徒のことを第一に考え、必要と判断したことは必ず実現する。
- 本校は通常学級、通級学級、夜間学級が併設している学校である。相互に連携し合いながら、それぞれの良さを生かし、特色ある学校づくりを進める。

### 2 経営方針

- 主体的に考え、判断し、行動する力をもち、広く世界に目を向けた国際性豊かな人材を育成するための教育活動を追求する。
- 伝統及び地域の特性と文化との調和を図り、保護者・地域と一体となった魅力ある学校づくりに邁進する。
- すべての生徒にとって居心地が良く、学習と生活が落ち着いてできる安全・安心な学校づくりに取り組む。

### 3 教育目標

本校が大切にしている「努力、行動力、団結力」を心に秘め、「自ら考え、行動できる生徒」を育成するため、以下の教育目標を定める。

- 進んで人格を磨く
- 進んで勉学に励む
- 進んで身体を鍛える
- 進んで奉仕に努める

### 4 目指す学校像

- 落ち着いた生活の中で、一人一人が輝ける学校
- 夢を育み、夢を叶える学校
- 生徒、保護者、教職員、そして地域が誇れる学校

### 5 目指す生徒像

- 自ら考え、正しい判断と行動ができ、常に成長できる生徒
- 思いやりと優しさを持ち、前向きに生活できる生徒
- 心身ともに健康で、困難を乗り越えられる生徒
- 社会の一員としての自覚を持ち、積極的に社会に貢献できる生徒

## 6 目指す教師像

- 教育者としての使命感と熱意のある教師
- 子供の良さや可能性を引き出し、伸ばす教師
- 組織人としての責任感、協調性を有し、互いに認め合う教師
- 絶えず研究と修養に努め、教育活動に励む教師

## 7 教育活動の目標と主な取り組み

(1) 心の教育の充実を図り、心豊かでたくましい生徒を育てる。

- ① 生命尊重、人権尊重教育の理念を定着させ、あらゆる偏見や差別をなくし、望ましい人間関係を養うとともに不登校やいじめの解消をめざす。
- ② 全教育活動を通して、道徳教育の充実を図り、規範意識や思いやりの心を育てる。
- ③ 「挨拶は元気よく自分から、時間を守る、身だしなみを整える、言葉遣いは丁寧に、姿勢を正しく」を生活目標として取り組む。
- ④ スクールカウンセラー、荒川区心理専門相談員と連携し、生徒の悩みや不安の解消に努める。
- ⑤ 「勤労留学」、係や委員会活動など、役割意識もてる体験活動を重視し、計画的なキャリア教育を推進する。

(2) 生徒一人一人の可能性を伸ばし、自ら考え、進んで行動できる生徒を育てる。

- ① 生徒が「わかる、できる、おもしろい」と感じられるような魅力ある授業づくりに努める。
  - 授業ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた授業の工夫
- ② 学校図書館を活用した読書活動を推進する。
  - 年間目標：一人20冊
  - 調べる学習『荒川区調べる学習コンクール』への参加
  - 赤土小学校との読書活動の連携（生徒による「読み聞かせ」、読書講演会）
- ③ 『21世紀型スキル』の習得（アクティブ・ラーニング型の授業を推進できる学校）をめざし、効果的な授業力の向上を図る。
  - ICT 機器（タブレット PC、電子黒板、テレビ会議システム等）及びデジタル教材を日常的に活用
- ④ 学習補充教室の充実を図る。
  - 『あらかわ寺子屋（英語、数学、国語）教室』の実施
  - 3年生を対象に社会科、理科の『放課後寺子屋教室』の実施
  - 『九中寺子屋 夏季集中講座』（夏休みに10日間、約60時間集中して学ぶ学習教室）の実施
  - 英検、数検、漢検のための『寺子屋コース』の開催

- ⑤ 生徒の言語活動の充実に努める。
  - 『朝の200字作文教室』の開催
  - 『はがき新聞』『学級新聞』など新聞作りの活用
- ⑥ 進んで学ぶ家庭学習の習慣の定着を図る。
  - コンピュータ学習ソフト「eライブラリー」の活用
  - 家庭学習ノートの習慣化「一日一頁」の取組の徹底
- ⑦ 特色ある学校行事（運動会、合唱祭、三送会、他）を充実させる。
- ⑧ 部活動を充実させる。

(3) 健康に関心をもち、体力向上に努めようとする生徒を育てる。

- ① 「朝の体力づくり」を継続的に実施し、体力や運動能力の向上を図る。
- ② 「食育」を全校体制で推進し、「食」に関する知識と「食」を選択する力の習得をめざす。
  - 『荒川区お弁当レシピコンテスト』への参加
- ③ 関係機関と協力し、「セーフティー教室」や「薬物乱用防止教室」を実施し、心身ともに健康で安全を確保できる生徒を育てる。

(4) 学校・家庭・地域の連携を図り、社会に貢献できる生徒を育てる。

- ① 教職員と児童が積極的に地域行事などに参加すると共に、地域の歴史や産業、文化などに触れながら、地域の中の学校として親しまれ、愛着をもたれる学校をめざす。
  - 青少年育成尾久地区委員会の活動に積極的に参加
  - リサイクル活動を中心にボランティア活動の推進
  - 防災部（防災委員会）を設置し、地域防災教育などに積極的に参加
- ② 教育活動を保護者・地域に公開すると共に、学校だより、学校掲示板、ホームページを通して積極的に学校の情報を公開する。

(5) 安全で安心して通える学校環境を整備する。

- ① 環境安全、環境衛生に常に心がけ、事故・けが・病気の発生を防ぐことのできる学校をめざす。
- ② 学校安全マップを作成すると共に、尾久警察署スクールサポーターと連携し、登下校時の生徒の安全確保に努める。
- ③ 学校情報配信システムを積極的に活用する。
- ④ 一体感、スピード感のある生活指導を進める。

#### 4 通級学級

○荒川区内唯一の通級学級として、専門性を校内・校外で生かし、組織的な運営をめざす。在籍校との連携を密に、在籍校とともに育てるという意識で通級学級の指導を進める。ソーシャルスキルトレーニングを行い、生徒の社会性を育て、円滑な人間関係を構築するための指導、支援を行う。

#### 5 夜間学級

- 生徒の学ぶ意欲を大切にして、あたたかく、きめの細かい指導を徹底する。
- 幅広い年齢層と様々な国籍を有する生徒の特色を生かした教育活動を推進する。
- 日本語の指導の充実に努める。
- 中学校形式的に卒業した生徒の受け入れを開始する。
- ICT 機器などを活用し、個に応じた指導の充実に努める。

### 【教育目標】

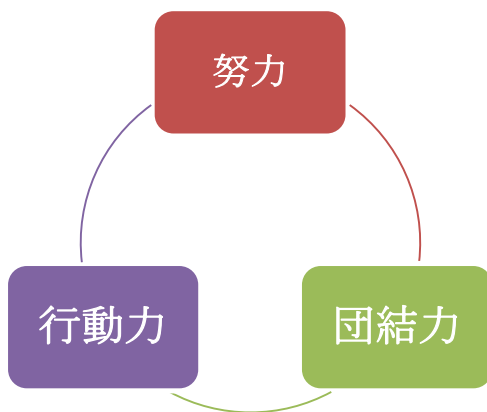
進んで人格を磨く

進んで勉学に励む

進んで身体を鍛える

進んで進んで奉仕に努める

九中生が大切にしている 3 つの力



5 つの生活目標

